



関西潜水連盟 40 周年を迎えて

京都支部長 吉本 幸男

KD の 40 周年を迎えるにあたり、一言お祝いを申し上げ、KD 京都支部の状況についてご報告いたします。本年、関西潜水連盟の 40 周年記念に前村上会長、前山本副会長、吉本の 3 名が名誉会員を才木会長より拝命いたしました。新しい会長、理事長のご指導により、関西潜水連盟がさらなる発展をすることを願う者であります。京都支部は、KD 本部設立と同時に設けられ、今日に至っております。今回は、10 年間の支部の歩みについてというお題目をいただいておりますので、京都支部のこの間の活動の要点についてご報告申し上げます。

(京都支部の主な年間行事)

1. 嵐山クリーン作戦
2. 海の大掃除
3. クリスマスパーティ
4. 定例役員会 (年 12 回)、無料エアーチャージ券の配布等のサービス

嵐山クリーン作戦については、5 月初旬に行われております。参加者は、京都支部 80 名ダイバー、洛陽高等学校 250 名、ワイズメンズクラブ 50 名、嵐山保勝会 20 名、養護学校つばさ園 20 名、京都市まち美化対策室 10 名、参加者合計 430 名の規模になってまいりました。30 年間継続して行われた事業のため、KD 京都支部が中心となってこれらの団体を巻き込み、毎年 400 名強の参加者を得て、京都市のバックアップもいただき、各団体から賛助金の支援を受け、年々回を重ねるたびに大きな規模へと変化しております。

海の大掃除については、京都府舞鶴市三浜海岸で、京都支部 80 名、舞鶴海上保安部海上保安官 15 名、巡視艇 1 隻、京都府水難救済会 4 名、DSCC 福井・京都地区スキューバダイビング安全対策協議会 5 名、舞鶴保安学校 8 名の規模で行っております。KD のボランティアにご理解をいただき、年々参加団体が増加いたしております。

クリスマスパーティについては、会員のための親睦会であり、35 年間の歴史がある楽しい京都支部会員の懇親パーティであります。

KD 関西潜水連盟が地域に根ざしたボランティア活動とダイビングを結び付けた行動が、地域社会から KD の市民権を得ることにつながっていくのであります。兵庫支部で行っているような自分たちの得意なダイビングを地域社会の恵まれない人のためにその思いをささげることこそが、関西潜水連盟がさらなる市民権を得ることにつながるのであります。

全国に例のない独立した関西潜水連盟 KD を次の世代にどう引き継いでいただくのかは、今なにをしたかで決まるのであります。さらなるご発展を信じ、関係者の皆様のご努力に敬意を表してお祝いの言葉といたします。

関西潜水連盟 京都支部長
吉本 幸男